

三郷開水路



名鉄瀬戸線を掘り抜け、矢田川を横断するサイホンの入口に位置する開水路で、三郷水位調節堰が設けられている。

二期事業では、三郷サイホンの耐震補強を行うとともに、水位調節堰から発する水音騒音対策が、住宅密集地となった条件下で必要となり、遮音対策を兼ねたゲート室を設けている（工事の記録参照）。



細口池開水路



愛知用水の流れが一休みし、下流への需要に備える東郷調整池（愛知池）に流入する直前の開水路である。

二期事業では、名鉄豊田線、左側の愛知県企業庁尾張東部浄水場、右側の工業研究団地と開発の進む中、二連水路として改築された（手前のゲートは海老池水位調節堰）。



